



「ただ今、生産性向上活動で大忙し」

当社は厚生労働省が介護事業者者に提示した「介護現場の生産性を高め、介護職員の給料のアップを計る」という計画に参画しています。介護現場にタブレットや電子機器を導入して効率を高め、「生産性向上」をめざすというものです。全社で取り組むことが求められており、百近い事業現場に個別に浸透させねばならず、大変な作業です。介護現場では、「生産性向上」という肌触りの違う言葉に違和感、戸惑いも感じます。しかしながら、現場の意思疎通を図り、強い組織を作るチャンスでもあります。委員会の設置、課題の抽出、打ち手の選択、PDCAサイクルの推進、普段の会議とは一味違いますが、慣れてくれば大丈夫だと思います。

結果として四月一日から処遇改善1の取得が可能となり、月に百万円ほどの増額が見込まれ、社員の給料に還元されます。期待するどころ大であります。



代表取締役社長 寺河 駿

## 新任のご挨拶

新しくセンター長・ホーム長になられた皆さんから、これからの抱負など一言ご挨拶をいただきました。

### 【デイサービス悠】(姫路市)



中山有花

「安全に楽しく」をモットーに笑顔あふれるデイサービスを目指して、利用者ファーストの精神で、誠心誠意頑張ります。

### 【有料あさがお】(松山市)



寺川浩二

新しく朝顔の所長になった寺川です。ずっとGHに所属していたので住宅型はよく分かりませんが、精一杯頑張ります。

## ICT補助金事業

令和六年度の「愛媛県介護テックノロジー定着支援事業費補助金」の申請が令和六年七月二四日、同八月二八日と公表され、この間に計画書の作成やベンダーへの見積もり依頼などの申請にかかる準備を行いました。悠遊社としては過去の実績があり、全く新しいというものではないため、要件との微調整や昨年からの進化した技術などの調整を行い六事業所の申請を行いました。

本年度は例年に比べて決定通知が出されるのが遅く、十一月五日になり待ちかねた決定が降りました。結果として申請していた六事業所全てが受理されました。

横になっての間のバイタルを監視し、異常があれば瞬時に通知します。

異常を検知した時に室内の様子を目視にて確認します。

提出した見積もりの中から、要件変更に伴う微修正を行い、内容の確認と承認を得てベンダー二社へ対しての発注、設置に向けた工事計画が策定されましたが、特殊な機器の発注やそれらの確保は全国的に短期間に同様のオーダーが発生する状況で

## メーカーサイドの欠品等の懸念

ありましたが、当社ベンダーの「キヤノンシステム&サポート株」様と「株ITネットワークシステム」様の尽力もあり、十二月より随時工事が始まり、一月二二日にすべてが完了しました。



監視ができて、データ連携だけでなく、業務の効率化だけでなく、生命を守る安心のシステムです。

各事業所では工事の完了と同時に機器の運用と現場の習熟が始まっています。



今回の設備導入による技術革新が業務改善や、利用者様が安心して生活できるための大きな前進となると確信しています。

## 二月誕生日職員

福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。

- G H あすなる 加藤 清久・益田 朱里・キンリン テツノ有料あすなる北内 ウィン トウ ウィン/G H エーデルカ オダン タイン/有料エーデルカ/G H グエン ティ フィン タイン
- G H くれなゐ 伊藤 三保/スマイル デイ 大成 典子・山田 昭子/G H たんぼほ 大久保 洋子/ひまわり 白石 栄子/デイねこの手 松岡 美鈴
- 有料 ゆうゆう 古川 大谷 彩香/ゆうゆう 広畑 今井 美和/ゆうゆう 南江 宮内 明大
- G H 菜の花 松村 郁子/デイ ゆうの季節 十河 由美/住んで 民家 今治 中上 由美子/デイ はなび 石井 富貴子/G H 重信の郷 名田 真弓・紙本 砂織・橋本 鳳皇雅/ゆうゆう 春日 和泉 由到/G H 紅葉の里 おだ 松本 ひとみ/上野 あさみ/デイ ゆうゆう 白谷 久美子・篠崎 広実/有料 ゆうゆう 藤岡 亜古・森 静子/G H ゆうゆう 鴨川 竹内 健一
- G H ゆうゆう 高岡 長田 景美/デイ わつはつは 幾島 美樹/小ゆうゆう 針田 ピヨ テツ ナイン・アー カー ソー
- 小規模 泉川 深田 賢太/デイ ゆうゆう 大洲 鈴木 富子/サ 高住 ゆうゆう 西条 フアン テイ タオ/東予訪問 西原 美奈子/有料 かりん 芥川 邦宏・飯尾 裕子/サ 高ゆうゆう 南斎院 塚本 弘之/有料 フリ ー ジア 古田 匡/サ 高ゆうゆう 姫路 寶 恵美子/サ 高ゆうゆう 新居 浜 日野 由美/G H 優瑠里 兵頭 菜々実/優瑠里 デイ 金倉 橋井 義浩/デイ 花 へんろ 清水 友紀恵/G H 優 輝 福島 浩子





ご利用者様とスタッフで「新春カラオケ大会」を開催しました。この日は施設内に笑顔があふれ、楽しい歌声が響き渡る特別な時間となりました。  
カラオケ大会には利用者さまとスタッフが参加し、皆さん思いの歌を披露されました。懐かしの歌謡曲から最新のポップソングまで、多彩な選曲に会場は大盛り上がり！歌が終わるたびに拍手喝采が起り、温かい雰囲気にも包まれていました。楽しいひと時を過ごしたお正月の思い出ができました。  
写真は楽しいひと時を過ごされたご利用者様と、スタッフの集合写真です。  
皆さんの笑顔からも、楽しい時間を共有した喜びが伝わってきます。心温まる交流のひとつを共に過ごし、より深まった絆を感じる一日となりました。



今回、ゆうゆう高松に入居中の中條有朋様にお話しを伺いました。  
中條様は日頃からギターを弾かれる事が多く、業務中の合間にギターの音色が聞こえてくる事がよくあり穏やかな気持ちにさせていただけます。  
ギターを弾くきっかけは関節痛リウマチを発症した時に、かかりつけの医師からリハビリの為にギターを勧められたのがきっかけで、それから毎日欠かさずにギターを弾く事が日課となったそうです。  
新聞ではギターの音色をお伝え出来ないのが残念ですが、ご本人様いわく「ギターを弾きよるんか、そろばんを弾きよるんか分からん」と冗談も交えながらお話を下さいました。  
また、将来の夢は、前職だった大工の仕事に戻りたいとも仰っており、いくつになっても夢を追いかける姿が素敵だと感じました。



私は今回、出会いと別れ、新たなつながりが介護の仕事を通じて携われることができたことを誇りに思うとともに、これからも職員みんなで人生の大先輩に感謝の心で寄り添い努めていきたいと思えます。

去年三月に「グループホーム市営野球場前」がオープンしたくさんの職員やご利用者様、ご家族様との出会いがありました。三月に入所された、ある利用者様が職員のところに来られお話をされます。夜間帯に眠れない時には、朝まで共にされる日もありました。しかし、去年の夏病院でお亡くなりになられ、とても悲しく辛い出来事でした。  
その際に御葬儀に参列して最後のお別れに立ち会う機会があり、奥様との出会いがありました。その半年後、ご家族様から一通のメールで、「お父さんが楽しく最後まで居た施設へお母さんを入所させてあげたい」と申し出があり、現在その奥様が入所されています。



大洲デイでは、おやつ作りレクに力を入れています。手先の運動や頭の体操になり、ご利用者様同士で協力しながら作る事でコミュニケーションが図れています。  
出来上がった時の達成感、それを口にした時の満足感。普段控えめな方も率先して口や身体を動かしたり、片麻痺がある方も器用に片手で団子を丸めたり  
皆さんの表情は何とも言えません。  
毎月の誕生会では、該当のご利用者様にリクエストを聞いておやつを作り、みんなで祝いをして大変喜ばれています。



「自分の食べたいもの」「作る事」「食べる事」が一番のよりに感じています。



ご紹介する「居酒屋・魚てる」さんは、古川の事業所から歩いていける距離にあり、何を頼んでも美味しく、予約してないと入れないくらい、人気の居酒屋です。

お刺身は鮮度が高くコリコリしていて、とても美味です。

牡蠣も御荘牡蠣が一年中食べられるそうです。

駐車場が少ないので注意は必要ですが是非行ってみてください。

場所 松山市古川西2丁目2-20  
TEL 089-957-6565  
営業時間: 17:00~23:00 定休: 月曜日

年を明けてからお天気の良い日が多かったのですが、ラストウィークは寒波が押し寄せて、松山市内でも一時雪が舞うお天気でした。インフルエンザの流行やコロナの散発も見られましたが、比較的安定した年をスタートできたのではないのでしょうか。二月初めはお天気も悪く寒い日が続くという予報が出ていて、春はまだやって来そうにないようです。

さて、本号では急遽掲載企画が決まり、記事を短期間でお願いしましたが、ご多忙の中対応頂きありがとうございます。二月は寒い時期ではありませんが、節分などの行事やクラフト作成を行われる施設も多いと思います。利用者様が作られた作品や制作の様子などの写真や記事をお寄せいただきましたら、フェイスブックへの掲載もしますので、ふるってご投稿をお願いいたします。  
今少し寒い時期は続きますが、春はもうすぐです。体を壊さないよう過ごしましょう。



発行 株式会社悠遊社  
編集 広報担当  
連絡先 愛媛県松山市余戸南 二・二四・三十八  
電話 〇八九九六五・一九九〇  
連絡先 koho@vivyusya.co.jp  
配布 毎月一日(基準日)